

調査船「せんかい」海況調査結果

今年の10月以降、茨城県沖で黒潮が立ち上がった影響により、本県沿岸域の水温が上昇していることから、海面水温の現況を調べるために調査船「せんかい」による海況調査を実施しました。

調査日時:12/20 7:00~14:30

調査海域:大洗~那珂湊沖

- 36° 19' N~36° 29' N・140° 46' E~140° 58' Eの海域で海況調査を実施したところ、調査海域での海面水温は18.3~22.4°C、流速は0.1~0.8 kn(5 m層)で、流向は不規則でした。
- 調査海域では魚探反応を確認しましたが、魚種は確認できませんでした。

調査日時:12/21 7:00~14:30

調査海域:久慈~北茨城沖

- 36° 28' N~36° 51' N・140° 46' E~140° 57' Eの海域で海況調査を実施したところ、調査海域での海面水温は17.7~18.3°C、流速0.1~0.5 kn(5 m層)で、流向は不規則でした。
- 魚探反応があった36° 37' N・140° 53' E(水温18.3°C)周辺で魚種を確認したところ、マサバ2尾、ゴマサバ3尾、36° 37' N・140° 55' E(水温18.3°C)周辺ではマサバ2尾、ゴマサバ17尾でした。
- マサバのサイズは尾叉長40~44 cm(体重787~867 g)、ゴマサバは尾叉長32~39 cm(体重420~772 g)でした。

航跡図および調査結果は下図のとおりです。

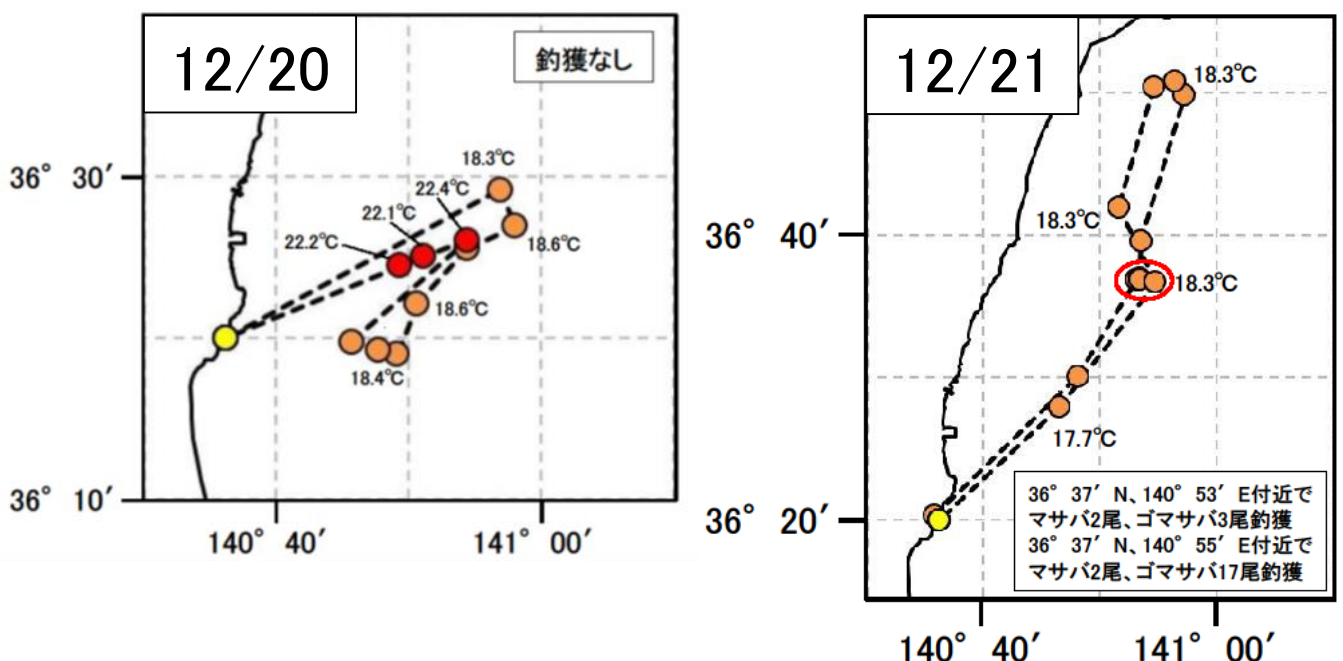


図1. 12月20日および21日の海況調査の航路図および調査結果.